

ならはみらい

今年も、春の“花とみどりプロジェクト”が続々とスタート!

避難指示解除後の草だらけの景色から、花とみどりが溢れる檜葉町にしていこうと始まった『花とみどりプロジェクト』。これまで、行政区や小中学校での花植えを通じて地域交流や世代間交流を図ってきました。今年度も花植えを通じた交流と色彩豊かなまちづくりを進めていきます!



“ならはみらい”の最新情報を季節ごとにお届けします!

- P.2 毎年恒例……*春の花植え・行政区の様子をお届け
- P.3 特集……*ありがとう!みらいハウス~みらいハウス返還~ pick up……*ふるさと納税新返礼品&“星空酒場”今年も!
- P.4 紹介……*企業を知ろう! JA福島さくら檜葉支店 みらいスタッフがお届け! “ならは事情”
- P.5 ディープなひと。:元ならはみらい職員 窪田浩二さん 取り組み……*ハンドソープ「ゆーtiful」を紹介
- P.6 ふかぼり……*表紙記事をさらに掘り下げ!

一般社団法人ならはみらい

2014年6月末にまちづくり会社として設立。
「きずな・安心・活力」この3つの基本理念のもと、町内外から応援をいただきながら町民自身が主体的に関わりを持ち、住みよい暮らしとなるよう様々な事業に取り組んでいます。

町内一体で活動！

町中が花いっぱい！

春と秋のクリーンアップ作戦と併せて実施している行政区ごとの花植え。今回は12行政区にご参加いただき、住民の方や企業の方が一緒に和気あいあいと花植えを行いました。



今回の花植えでは、マリーゴールドやペチュニアなど、今の季節にぴったりで、尚且つ環境の変化に強い花を中心に植栽。集会所や道路沿いの花壇、駅周辺の植栽エリアなど、各行政区ごとに創意工夫しながら、町中を鮮やかに彩りました。



町内、様々な場所で季節の美しい花々が咲き誇っています！是非、道路沿いなどの花にも目を向けて、日常生活の癒しにしてみてください！



行政区花壇：田んぼと花が並ぶ様子がステキ♪

笑ふるタウン情報



ここなら笑店街で消防訓練を行いました！



本物の火を使用し消火！



第1避難場所へ避難！

5/11(火)にここなら笑店街で消防訓練を実施！お客様が安心・安全にご利用頂くため、各店舗では、日頃から防火対策や訓練を行い備えております。今回は、スーパーネモトを火元想定とした訓練を行いました。最後には、本物の火を使用した消火訓練。いざという時のために“もしも”を想定することが大切です！



町外からのチカラで町を元気に!!

ならは応援団 活動報告♪

今回は、ならは応援団の活動に欠かせなかった「みらいハウス」についての特集です!

2016年夏から、ボランティアや研究等で町外から訪れる学生などの宿泊拠点になっていた『みらいハウス』。オーナーが檜葉に戻って生活をするということで、今夏いっぱいでお返しすることになりました。

5年間の延べ宿泊者数は965人泊。宿泊費に困っている学生さん達を中心に、利用者の活動を後方支援する機能を果たしてきました。



みらいハウスでの様子



地域の方と協働作業

みらいハウスが他の宿泊施設と違うところは、地域の方との距離感です。頻繁に宿泊する学生と近隣住民との間に深い交流が生まれ、田植えのお手伝いや協働での畑作業など、みらいハウスをきっかけに生まれた取り組みもたくさん。宿泊者や近隣の方などに多くの思い出を残してくれました。今後も、様々な事業と連携し、町内外を繋ぐ拠点として、このような場の整備を検討していきます。

みらいハウス利用者にインタビューしてみました!

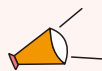


地域の方と一緒に田植えをする田中さん

たなか みなみ
田中 陽 さん

愛知県在住/学生団体そよ風届け隊として
町民インタビュー活動や檜葉産農産物を
使った1日カフェ等を実施

これまで度々みらいハウスにお世話になりました。この場所のおかげで何度も町に訪れ、様々な活動をする事ができました。仲間と遅くまで作業をしたり、近隣住民の方と過ごしたり、沢山の思い出ができました。ここでの経験や繋がりはこれからもずっと大切にしたいです。少し寂しい気持ちもありますが、町民の方が戻って来られたことが何より嬉しいです。長い間本当にありがとうございました。



応援団員数

(令和3年6月15日時点)

団体登録

20

団体

個人登録

269

名

檜葉町に想いを持って下さる
"ひと"のつながりを大切に。



Pick up

ふるさと納税で新ジャンル追加!

一押し

檜葉町産の柚子を使用したマルチバーム(保湿クリーム)です!(出品者:nara-roma)一つ一つ丁寧に抽出されたエキスは、柚子のフレッシュな香りを純度高く感じられる製品となっています。美容関係の返礼品は初出品!消毒や手洗いで手荒れに悩まされる今、保湿クリームのニーズは十分にあると考えています。



今年もやります☆☆星空酒場☆☆

開催!

好評いただいている、ここなら笑店街恒例の「星空酒場」。今年もカー杯開催します!

7月1日17:00

オープニング!!各店舗では、特別メニューを用意しました。詳細はホームページをチェック!!



ここなら笑店街

検索

<https://nara-kokonara.com/>

楡葉町新たなコミュニティづくり懇話会

取組 町内での充実した生活環境を整えるべく、下記の4つの柱を軸に地元企業・進出企業・町民有識者で会議を重ねています。

①新コミュニティ形成への深化

②地域(住民)が企業を知る

③企業が地域(住民)を知る

④お互いの共通グラウンドを作る

【業務内容】 営農指導・販売・購買といった農業と生活に関わる事業や、金融・共済などの様々な業務があります。



渡辺 一斗さん

【地域(楡葉町)との関わり方について】

農業を再開された方々をいろいろな形でサポートし、農作業がしやすくなるよう環境づくりに心掛けています。また、毎年JA祭り(農業祭)を双葉郡8ヶ町村を巡りながら開催しており、地域との交流を深めています。

【PR】 昨年ふたば地区直売所部会を立ち上げ、道の駅ならは物産館に直売所を設け、地元産の野菜や加工品を販売しております。是非お立ち寄りください。

地域を知ろう！

まずはお互いを知るところから始めよう！
「③企業が地域(住民)を知る」にスポットをあて、町内団体を紹介します。

No.6

JA福島さくら 楡葉支店

(楡葉町大字下小埸字大木下5番地の1)



これが イマドキ！

“ならは事情”

・ならはみらいスタッフが紹介！

ならはみらいの情報はこちらから！

広報担当、業務部の牧ノ原です。ならはみらいでは、ホームページ内の「ニュース&レポート」を活用し、事業の取り組みやちょっとしたニュース、告知など、様々な情報を発信しています！

更新した際には、Facebookにも連動してアップ☆まちづくりのための取り組みを、ぜひ覗いてみてくださいね♪

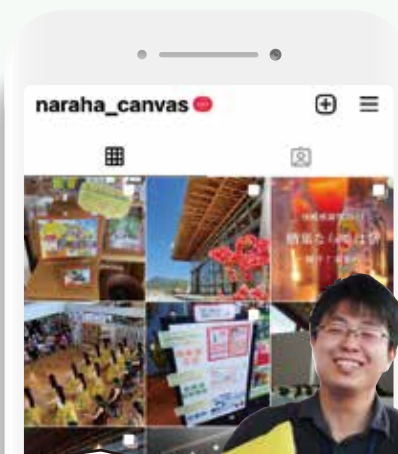
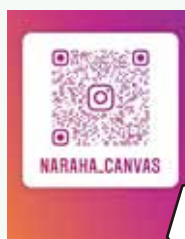


みらいの取組の他、町の動きも見えるようなページにしたい！

交流館 Instagramも更新中♪

施設管理部、伊藤です。ならはみらいのオフィスがある場所でもある、「みんなの交流館 ならはCANvas」。ここで開催されるワークショップや公演などのイベント情報は勿論、日々の交流館の様子もゆるりとお届けしています♪

ぜひ交流館のInstagramにもお立ち寄りください！



普段の交流館の姿をタイムリーにアップしています！

つながりの深い“ひと”をご紹介します! ディープなひと。

私は、東京電力の職員として三鷹に勤務していました。61歳の頃に、福島市で賠償関係の業務に就きましたが、家庭の事情で予定よりも早く9カ月の勤務で帰ることに…。たったこれだけの時間で福島に何ができたのか…。そのことが心残りでした。そんな頃に見た2つの記事があります。一つはスーパーネモト社長の新聞記事。もう一つは企業が戻っても働き手がないというもの。それならば私が働こうという決意で仕事を



を辞め、福島行きを決めました。

2016年。初めて訪れた檜葉町は、想像よりも整っていたけれど、妙にシーンとしていたのを

檜葉のおすすめ!
穏やかな気候と自然

窪田 浩二さん

元ならはみらい嘱託職員
山梨県出身/昭和27年生まれ/囲碁4段
6月末で退社→八王子へ帰省



覚えてます。その後は富岡町で2社、そして、ならはみらいでの就職が決まり、やっと檜葉町で働くことができました。ここでの生活で印象に残っているのは“ひと”の良さと穏やかな風景、そして、ここなら笑店街で実施した初めてのイルミネーションイベントです。多くの子どもたちの姿に感動しました。今後は八王子に戻り単身送り出してくれた妻に感謝しながら仕事を続けようと思います。檜葉町は魅力が沢山あります。みんなが気づいていないだけ。多くの魅力・資源と共に、これからも町が豊かで存続してほしいと願っています。

ならはみらい
こんなことに
チャレンジ
しています!

“中学生が開発したハンドソープ「ゆーtiful」が生まれ変わります!”

ならはみらいが販売しているハンドソープ「ゆーtiful」。現在はコロナ禍でハンドソープの需要が高まり、店頭販売を一時休止している状況ですが、ただ立ち止まっているわけにはいきません。このピンチをチャンスと受け止め、商品の完全リニューアルを進めています。新しいハンドソープには、檜葉産のゆずから生成したエキスを配合。檜葉の自然の恵みを楽しんだ新たな特産品として、今秋の販売開始を目指しています。

「ゆーtiful」ってなに?

「ゆーtiful」は、檜葉中学校がキャリア教育の一環で設立した模擬会社「Nalys ゆずスマイル檜葉」によって作られました。商品名には、「あなた(ゆー)の手を、ゆずの香りでビューティフルに」という思いが込められています。

ならはみらいでは2年前から販売を請け負っております。



販売店舗

サイクリングターミナル、天神岬温泉しおかぜ荘、道の駅ならは物産館、みんなの交流館ならはCANvas



中学生の授業にもおじゃましてきました!

先日、檜葉中学校のキャリア教育の授業を訪問してきました。ハンドソープ担当の第3製造部の生徒たちに試作品で手を洗ってもらったところ、「本当のゆずのような香りがする」「泡立ちは、今のハンドソープよりもふわふわ」「洗い終わったあとは、今のハンドソープより手がさらさらになる」などの感想が寄せられました。今後は中学生にラベルデザインを考えていただきながら、授業の中で製造過程への理解も深めていただく予定です。

**Fukabori !****小学校では、5/11(火)に花植えを実施!**

今年の花とみどりプロジェクトのスタートは小学校の花植えから!

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域の人への声掛けも少数となりましたが、生徒数が増えたことによりにぎやかに実施されていました!

新型コロナウイルス感染症の終息後には、この花植え活動が、以前のように“地域の方”と“子どもたち”の交流の場として、楽しめるようになることを願っています。

**News****最新のニュースをお届け!****お知らせ** みらいに新しい仲間が入りました!

施設管理部



佐藤 辰也
(さとう たつや)

#いわき市出身
#元銀行マン
#野球好き



猪狩 直人
(いがり なおと)

#上小埜出身
#檜葉町大好き
#好きなもの:つけ麺

—* 皆さん、どうぞ宜しくお願い致します! *

お知らせ 町内お店情報はこれ!ならは散策マップ

檜葉町内の団体から成る檜葉町活性化協議会で町内周遊に便利な『ならは散策マップ』を今年も改訂しました!第3版となる今回は、夕焼け空の表紙が目印です。ぜひ普段のお買い物や外食にご活用ください!

**MIRAI Now****ならはみらいの動き**

4月

- 1日 ● 辞令交付式
- 20日 ● 全体会議
- 27日 ● 行政区長会議へ参加

5月

- 7日 ● ふたばエイト会議@葛尾
- 11日 ● 消防訓練
- 小学校花植え&藍の种植え
- 12日 ● 施設電気点検
- 19日 ● 全体会議

6月

- 6日 ● クリーンアップ作戦&花植え
- 8日 ● こども園 藍の苗植え
- 15日 ● 全体会議
- 18日 ● 社内研修会
- 22日 ● ならはみらい社員総会及び理事会

毎月実施

檜葉町活性化協議会会議(第1水曜日)
ここなら笑店街テナント会(第1木曜日)

公式ホームページはこちら!



一般社団法人
ならはみらい



みんなの交流館
ならはCANvas



ここなら笑店街

その他、Facebook・
Instagramもcheck!

発行者・問い合わせ先

一般社団法人ならはみらい

住所: 〒979-0604 福島県双葉郡檜葉町大字北田字中満260番地 みんなの交流館ならはCANvas内

電話: 0240-23-6771 FAX: 0240-23-6772

Mail: info@narahamirai.com

Web: https://narahamirai.com

